



ひよこぐみだより 4月号

うららかな春の陽気と共に、新しいクラスでの一年がスタートしました。ドキドキ？ワクワク？ソワソワ？子ども達のいろいろな気持ちをしっかりと受け止めて、楽しい毎日が送れるようにしていきたいです。



わらべうたを歌いながら、保育者の膝の上で子ども達が遊んでいると、その様子に気づいたAさんが、“わたしもいれて〜”と参加してきました。自ら体を揺らしてみたり保育者が膝を動かすたび3人でニコニコ顔を見合わせながら喜んでいます。



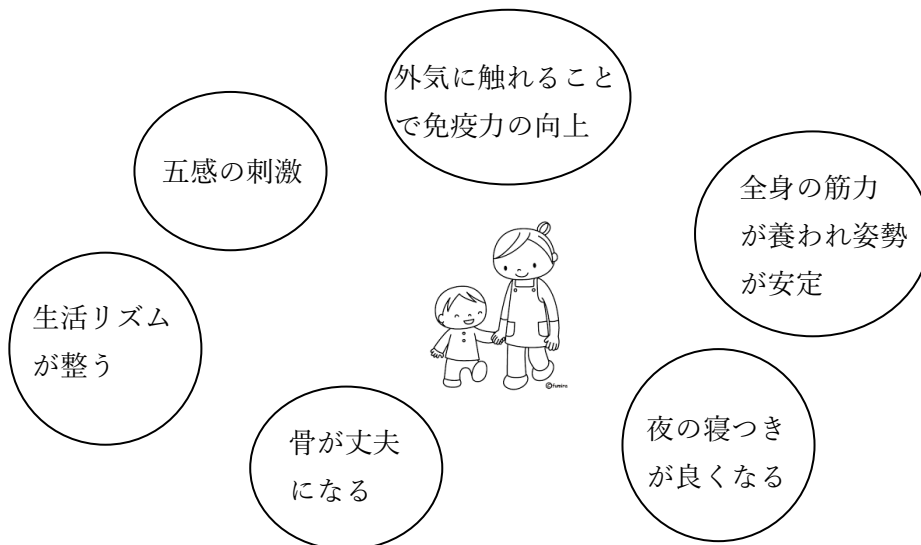
筒の積み木で遊んでいると“自分もやりたい”と友達がやってきました。Bさんはそれに気がついて、手に持っていた積み木を「どーぞ」と友達に譲ってあげる姿が見られました。そのあと二人で交互に積み木を積んで、高くなると手を叩いて喜んでいました。



子ども達は、園庭に咲いている花を指さして「あか〜」「あお〜」と言ったり、飛んできたチョウチョを見つけると追いかけたりと見るものすべてに目を輝かせています。苺が赤くなりつつあるのを見つけたCさんは、保育者の所へ駆け寄ってきて“こっちにきて”と保育者の手を引いて苺が赤くなっていることを知らせてくれました。

子どもにとって散歩はいいことたくさん!!

さわやかな風に、暖かい日差し。戸外遊びや散歩が楽しい季節になりました。散歩は子どもの成長にとってどのような効果があるのでしょうか。



散歩に出かけて花や木に触れる、生き物を見る、大人と言葉のやり取りをする等、全ての経験が子どもの成長に繋がっていきます。